

令和5年度上半期 下水道事業 業務状況説明書

1 事業の概況

(1) 排水状況

当年度上半期の水洗化人口は506,807人で、前年度同期に比べ2,371人(0.5%)の増、水洗化世帯数は255,245世帯で、前年度同期に比べ3,544世帯(1.4%)の増となりました。

また、総排水量は26,853,746 m³で、前年度同期に比べ2,330,784 m³(8.0%)の減となりました。

(2) 建設改良事業

当年度上半期の管渠建設事業では、下水道管の布設や災害用マンホールトイレの設置工事を行い、新設管渠7.79kmを施工しているところです。これは、年間実施予定の67.1%にあたります。

一方、管渠改良事業では、老朽化した下水道管の布設替えや管更生工事等を行い、年間実施予定の61.4%にあたる2.12kmを施工しているところです。

また、ポンプ場建設改良事業では、設備、装置の更新工事のほか、川口市下水道ストックマネジメント計画に基づく設備更新工事を実施しているところです。

下水道を整備し、生活環境の改善を図るため、今後も計画的に事業を推進していきます。

2 経理の状況（消費税及び地方消費税込み）

(1) 収益的収支の状況

収益的収入の上半期合計額は4,199,618,081円で、予算現額11,499,315,000円に対する収入の割合は36.5%です。

主な収入である下水道使用料は、3,190,390,349円、他会計負担金は1,007,252,000円です。

一方、収益的支出の上半期合計額は1,569,238,644円で、予算現額10,172,821,000円に対して15.4%の執行率となっています。

(2) 資本的収支の状況

資本的収入の上半期合計額は25,670円で、予算現額5,807,333,000円に対する収入の割合は0.0%です。

一方、資本的支出の上半期合計額は2,727,370,689円で、うち建設改良費862,791,547円、企業債償還金1,864,579,142円となり、予算現額9,421,696,000円に対して28.9%の執行率となっています。

収益的収入及び支出

1 収入

科目	A 予算現額 (円)	B 収入済額 (円)	差引額 (円) B - A	執行率 B/A (%)
下水道使用料	6,511,143,000	3,190,390,349	△ 3,320,752,651	49.0
他会計負担金	2,014,504,000	1,007,252,000	△ 1,007,252,000	50.0
その他営業収益	2,477,000	1,307,200	△ 1,169,800	52.8
他会計補助金	127,839,000	0	△ 127,839,000	0.0
国庫補助金	34,780,000	0	△ 34,780,000	0.0
長期前受金戻入	2,807,581,000	0	△ 2,807,581,000	0.0
雑収益	990,000	658,075	△ 331,925	66.5
過年度損益修正益	1,000	10,457	9,457	1,045.7
計	11,499,315,000	4,199,618,081	△ 7,299,696,919	36.5

(消費税及び地方消費税込みで表示)

2 支出

科目	A 予算現額 (円)	B 支出済額 (円)	差引額 (円) A - B	執行率 B/A (%)
管渠費	622,677,901	223,621,121	399,056,780	35.9
ポンプ場費	749,263,000	262,021,578	487,241,422	35.0
普及促進費	123,316,099	22,004,660	101,311,439	17.8
業務費	349,702,000	169,768,116	179,933,884	48.5
総係費	261,949,000	49,299,414	212,649,586	18.8
流域下水道維持管理費負担金	2,387,942,000	528,235,694	1,859,706,306	22.1
減価償却費	4,973,195,000	0	4,973,195,000	0.0
資産減耗費	12,058,000	0	12,058,000	0.0
支払利息	616,688,000	311,039,141	305,648,859	50.4
消費税及び地方消費税	39,723,000	0	39,723,000	0.0
雑支出	141,000	0	141,000	0.0
固定資産売却損	531,000	0	531,000	0.0
過年度損益修正損	5,635,000	3,248,920	2,386,080	57.7
予備費	30,000,000	0	30,000,000	0.0
計	10,172,821,000	1,569,238,644	8,603,582,356	15.4

(消費税及び地方消費税込みで表示)

資本的収入及び支出一覧

1 収入

科 目	A 予算現額 (円)	B 収入済額 (円)	差引額 (円) B - A	執行率 B/A (%)
企業債	4,000,900,000	0	△ 4,000,900,000	0.0
他会計出資金	801,826,000	0	△ 801,826,000	0.0
他会計補助金	126,695,000	0	△ 126,695,000	0.0
国庫補助金	805,226,000	0	△ 805,226,000	0.0
固定資産売却代金	34,000	25,670	△ 8,330	75.5
受託工事収入	72,652,000	0	△ 72,652,000	0.0
計	5,807,333,000	25,670	△ 5,807,307,330	0.0

(消費税及び地方消費税込みで表示)

2 支出

科 目	A 予算現額 (円)	B 支出済額 (円)	差引額 (円) A - B	執行率 B/A (%)
建設改良費	5,676,455,000	862,791,547	4,813,663,453	15.2
企業債償還金	3,745,241,000	1,864,579,142	1,880,661,858	49.8
計	9,421,696,000	2,727,370,689	6,694,325,311	28.9

(消費税及び地方消費税込みで表示)

排水の状況

区 分	A 令和5年度 上半期	B 令和4年度 上半期	C 差 引 (A - B)	増減率 C/B (%)
水洗化人口 (人)	506,807	504,436	2,371	0.5
水洗化世帯数 (世帯)	255,245	251,701	3,544	1.4
総排水量 (m ³)	26,853,746	29,184,530	△ 2,330,784	△ 8.0
1日平均排水量 (m ³)	146,742	159,478	△ 12,736	△ 8.0

地方債現在高

令和5年9月30日現在

1 地方債

借入先	下水道会計
財政融資資金	千円 38,924,760
簡易生命保険資金	1,662,747
地方公共団体金融機構	10,101,894
市中銀行	579,284
合計	51,268,685

※市中銀行…埼玉りそな銀行、きらぼし銀行、川口信用金庫、青木信用金庫

令和4年度 下水道事業決算状況

1 事業の概況

(1) 排水状況

当年度における水洗化人口は505,035人で、前年度に比べ1,441人(0.29%)の増、水洗化世帯数は253,381世帯で、前年度に比べ3,244世帯(1.30%)の増となりました。

また、年間総排水量は56,370,569 m^3 で、前年度に比べて2,452,501 m^3 (4.17%)の減となり、有収水量は51,415,282 m^3 、有収率は91.21%となりました。

(2) 建設改良事業

管渠建設事業では、1,987,197,987円を投じ、下水道未普及地域に下水道管を新たに7,568m布設しました。また、災害時に指定避難所となる小学校等を対象に、災害用マンホールトイレを設置する工事を9箇所実施しました。さらに、東川口駅周辺浸水対策事業を始めとする浸水対策工事を実施しました。

管渠改良事業では、598,130,297円を投じ、老朽化した下水道管の更新工事等を実施し、下水道管1,477mを布設替しました。

ポンプ場建設改良事業では、456,596,500円を投じ、青木中継ポンプ場流入ゲートほか更新工事のほか、元郷排水ポンプ場ほか1ヵ所監視装置更新工事等を実施しました。

2 経理の状況

(1) 収益的収支の状況(消費税及び地方消費税抜き)

収益的収入における総収益は10,689,227,086円で、内訳は、下水道使用料5,803,896,011円、他会計負担金1,906,436,455円、長期前受金戻入2,807,912,612円等となっています。

収益的支出に係る費用総額は9,285,257,332円で、内訳は営業費用8,581,928,614円、支払利息661,478,539円、特別損5,786,195円等となっています。

以上の収支により、当年度純利益は1,403,969,754円となりました。

(2) 資本的収支の状況(消費税及び地方消費税込み)

資本的支出の総額は7,195,901,130円で、内訳は、建設改良費3,533,035,810円、企業債償還金3,662,865,320円です。

資本的収入の総額は3,967,851,196円で、内訳は、企業債2,753,000,000円、他会計出資金781,700,000円、国庫補助金274,217,000円等となっています。

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額3,228,049,934円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額248,006,204円、減債積立金1,490,000,000円、過年度分損益勘定留保資金299,503,232円、当年度分損益勘定留保資金1,190,540,498円で補てんしました。